

再生医療実用化シンポジウム 2025

— 実用化へのKey Success Factor —

日本医療研究開発機構（AMED）の「再生・細胞医療・遺伝子治療研究実用化支援課題」では、再生医療の実現を目指す世界を先導できる優れたアカデミア研究を、規制・事業化・倫理・製造等の観点から支援しています。

本シンポジウムでは、研究者やステークホルダーの皆様を対象として、支援拠点による実用化を見据えた調査研究やプラットフォーム構築等の報告を行います。また、産学官連携の製造タスクフォースによる製造の円滑化に向けた取り組みを紹介します。最後に今後の発展に向けたパネルディスカッションを行います。

- 方 式** オンライン開催（Zoomウェビナー）
- 定 員** 300名程度
- 申込期限** 2025年11月26日（水）15:00まで
- 申込URL** <https://business.form-mailer.jp/fms/7d907f67307354>

※本シンポジウムは、AMEDの課題番号25bm1523002h0003の支援を受けて実施しているものです。

開催日時

2025

11/26 Wed

15:00 – 18:00

申込はこちら



参加無料

プログラム

15:00 ▶ 15:05 開会挨拶
妹尾 浩 (京都大学医学部附属病院)

15:05 ▶ 15:10 オープニングスピーチ
「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム
（再生・細胞医療・遺伝子治療研究実用化支援課題）について」
都築 博彦 (日本医療研究開発機構[AMED])

第一部 細胞・遺伝子治療の実用化戦略

15:10 ▶ 15:15 A 規制・社会実装支援課題
「規制・社会実装支援課題と支援事務局会議の活動について」
永井 純正 (京都大学医学部附属病院)

15:15 ▶ 15:35 A 規制・社会実装支援課題
「再生・細胞医療・遺伝子治療の研究開発動向と
アカデミアシーズ事業化に向けた学び」
神田 浩聡 (アーサー・ディ・リトル・ジャパン株式会社)

15:35 ▶ 15:45 B-1 事業化戦略支援課題
「出口戦略を見据えた基礎応用研究課題の支援について」
河知 あすか (国立がん研究センター東病院)

15:45 ▶ 15:55 B-2 事業化戦略支援課題
「特許情報ランドスケープ調査、国内企業の開発調査等について」
長村 文孝 (東京大学医科学研究所)

15:55 ▶ 16:15 B-3 事業化戦略支援課題
「トランプ第47代政権発足から300日：我々が学んだこと
— 日本および世界におけるライフサイエンスに対する
政策の影響アップデート、機会、懸念、注視すべき事項」
ニール ローゼンブラット (ASMC株式会社)

16:15 ▶ 16:25 C 倫理・社会共創課題
「倫理・社会共創課題の支援状況と調査研究」
松山 琴音 (国立成育医療研究センター)

16:25 ▶ 16:35 休憩

第二部 実用化への登竜門：製造

16:35 ▶ 16:55 製造タスクフォース
「製造に関するステップアップリストを活用した
アカデミアシーズのCDMOへの技術移管について」
山元 崇 (FIRM[再生医療イノベーションフォーラム]・
帝人株式会社)

16:55 ▶ 17:05 D-1 / D-2 試験製造支援課題
(D-1 細胞、D-2 ベクター)
「遺伝子細胞治療用製造における支援需要と
CDMO体制調査について —医療実装に向けて—」
長村 登紀子 (東京大学医科学研究所附属病院)

17:05 ▶ 17:15 D-2 試験製造支援課題(ベクター)
E-1 ウイルスベクター製造・提供基盤整備課題
「AAVベクターを中心とした学術研究支援型製造体制の構築」
岡田 尚巳 (東京大学医科学研究所)

17:15 ▶ 17:25 E-2 ウイルスベクター製造・提供基盤整備課題
「動き出すアカデミア ウイルスベクター製造拠点の利活用」
岡崎 利彦 (大阪大学医学部附属病院)

第三部 実用化に向けた課題と取り組み

17:25 ▶ 17:55 パネルディスカッション
モデレーター … 森尾 友宏 (東京科学大学・
プログラムスーパーバイザー)
永井 純正 (京都大学医学部附属病院)
パネリスト …… 全発表者

17:55 ▶ 18:00 閉会挨拶
森尾 友宏 (東京科学大学・
プログラムスーパーバイザー)

支援課題
(A～E)
の紹介



■次の行為はお控えください。
・本イベントの全部又は一部を第三者に提供する行為
・本イベントの録音、録画、撮影、その他複製行為

CLICK HERE <https://www.saisei-support.site/issues>